

しんあい

季刊

2026年(令和8年)6月20日発行 第138号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

<https://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧下さい！



手を動かし心ほぐれる余暇のひとつ、自然に笑顔がこぼれます。(泉苑)

泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・府中市地域包括支援センター泉苑

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・地域密着型特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・府中市地域包括支援センター白糸台あさひ苑
- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑
- ・府中市高齢者住宅うらら多摩

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
 - ・かんだ連雀ホームヘルプサービス
 - ・かんだ連雀いつでもサポートサービス
 - ・神田居宅介護支援センター
 - ・高齢者あんしんセンター神田
 - ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
 - ・千代田区立かがやきプラザ相談センター
- ## 児童福祉
- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
 - ・母子生活支援施設白鳥寮
 - ・子ども家庭支援センターしらとり
 - ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 2026年度
新人職員をご紹介します!!

◆ 2025年度BESTブログⅡ

◆ 施設だより
「夏がすぐそこに！」

◆ 「80年史」を発行しました!

きずな



- ① 池野 美菜
- ② 学童・特別生活指導員
- ③ 社会福祉士

④ 1) 家族を支援することに
興味があり、母子生活支援施設
なら家族を親と子の両方の
視点から考え、支援すること
ができると思いました。また、
子どもにとって自然と共に過
ごすことができるのも貴重な
経験だと思っているので就職
を決めました。
2) 星野源、あいみょん

2026
年度

新入職員
を
ご紹介します!!

緑 苑



- ① 宮野 優子
- ② 事務局緑苑担当事務員
- ③ 簿記2級

④ 1) 高齢な母の近くに返っ
てくことになる、なるべく
近くを探していたことと、母
のことも高齢者施設をより
身近に感じるようになった
ことがきっかけです。
2) 姉に同行して氷川きよし
のコンサートへ行きます。歌
を聴くのはコンサートの時だ
けなので好きとは少し違いま
すが、上手で聞かれます！

しらとり



- ① 倉林 真唯
- ② 保育 特別生活指導員
- ③ 社会福祉士

④ 1) 子どもを単なる個人と
してではなく家族の一員とし
て支援している点に共感した
からです。
また、母と子どもの生活を支
援しながら、家族と共に自分
自身も成長できる環境である
と感じたのも理由の一つです。
2) HANAのMAHINA

緑 苑



- ① 寺澤 恭彦
- ② 機能訓練指導員
- ③ 作業療法士

④ 1) 平成31年4月まで多
摩同朋会で働かせて頂いてい
ましたが、一身上の都合で一
度退職し4年ほど別法人の特
養で働いていました。その後、
縁あってお声掛け頂き、改め
て再就職させて頂いた次第で
す。
2) 所ジョージさん(あの自由
で多様な感じに憧れます)

緑 苑



- ① 深井 千晶
- ② ホーム看護
- ③ 看護師

④ 1) ご利用者一人一人に寄
り添い丁寧なケアを希望して
いましたが、前職場が業務に
追われていて、丁寧なケアが
難しく、退職するきっかけと
なりました。
緑苑を見学して雰囲気を感じ
たところ、自分の希望して
いるご利用者に寄り添い一
人一人に丁寧に接することが
できるのではと思って入職い
たしました。
2) 米米CLUBが大好きです。

緑 苑



- ① 石川 友貴香
- ② ホーム看護
- ③ 看護師

④ 1) 家の近所で探したことが
きっかけですが、入職して
職員みなさんと協働してみ
て良い職場だなと感じていま
す。子供が幼い頃は「たち」
にもお世話になっていました。
2) 藤井聡太さん(将棋)

緑 苑



- ① 平手 加奈
- ② 信愛寮看護
- ③ 准看護師

④ 1) 前職場が閉院したため、
自宅近くで介護施設を探して
おりました。法人の理念や成
り立ちに感動いたしました。
感謝の念を持って働きたい
と思いますので宜しくお願い致
します。
2) ムツゴロウさん、東福寺保
雄(モトクロスのレジェンド)、
賀曾利隆(生涯バイク旅人)、
巨摩郡(バリバリ伝説)、

2026年度（2025年度の中途入職も含む）の新入職員をご紹介します。
職員は3月26日、27日の2日間、集合研修を開催し法人理念や働くにあたっての
基礎的な知識等を学びました。
これから各施設でご利用者の生活支援に尽力します。
どうぞよろしくお願いいたします。

- ① 氏名
- ② 所属部署・職名
- ③ 資格
- ④ 1) 多摩同朋会に入職した理由、きっかけ 2) 好きな有名人

にて自己紹介します。

かがやき



- ① 本山 康弘
- ② 相談センター相談員
- ③ 社会福祉士・精神保健福
祉士・介護支援専門員

④ 1) 過去にケアマネジャー
も経験したのですが、相談員
のほうが自分に向いていると
思ったことと、歴史のある多
摩同朋会にも魅力を感じまし
た。
2) 阿部寛と草野剛。二人とも
につかこうへいの舞台作品に
出演していて、個性的な演技
が気になっています。今後も
見守ってみたいです。

かがやき



- ① 遠藤 朝代
- ② 相談センター相談員
- ③ 看護師、社会福祉士、
介護支援専門員、
介護福祉士

④ 1) 多職種が協働できる環境は、
多角的な視点で課題を共有し、最
適な支援につなげることで利用者
の安心と質の高いケアを提供でき
る基盤であると考え、それを実現
できそうだったからです。
2) 藤井風のナチュラルな感じが
好きで、歌を聴いたり映像を観る
ことが多いです。ピアノと声だけ
でも成立する表現力と人柄のにじ
むあたたさに癒されます。
また、ジャンルに縛られない音楽
性と内省的でありながら、聴く人
のこころを軽やかにする魅力を感じ
ます。ライブ当たるといいな♪

連 雀



- ① 坂井 和也
- ② 特別養護老人ホーム
介護職員
- ③ 実務者研修修了

④ 1) かんだ連雀の施設が駅
から近く、とても通いやすい
からです。
また、介護職は全体的に休
みが少ないと思っていました
が、年間の休日が多いところ
です。
実際に入職しプライベート
と仕事を両立しやすいです。
2) 坂口健太郎



あさひ苑



- ① 鈴木 恭子
- ② 事務局あさひ苑担当
事務員
- ③ 簿記1級

④ 1) 求人情報からの
応募で転職
2) 今永昇太



施設 だより



夏がすぐそこだ！

きずな
涼しい遊び

春が過ぎ、あつという間に夏に向けて季節が移り変わっていきます。毎年のように夏の最高気温が更新され、10月頃まで暑い日が続くなど暑さが身体に堪える季節になりますね。そんな夏を乗り切るために、今年も保育で夏の準備が始まりました。施設内の保育では、夏にベランダに出て水遊びをしています。写真の水風船は、繰り返し使うことができます。手でつぶしたり、投げ割れたりしてもゴミが出ないので、何度も遊ぶことができます。子どもたちも涼みながら遊べるので、毎年楽しみにしています。この水風船は、保育児のために今年も大活躍してくれることでしょう！



子どもの体調の変化は急で、訴えないことも多いため、涼しく楽しめる遊びを展開し、今年の夏も乗り切りたいと思います！

母子支援員（保育士） 山邊優果

しらとり
夏野菜の
収穫に向けて

しらとりでは食育の一環として、子どもたちと作物を育てる取り組みを行っています。今回は、夏野菜で初心者でも育てやすい胡瓜をプランターで栽培します。子どもたちと一緒にホームセンターへ苗を買いに行き、あれこれと目移りしている子もいる中、目当ての苗を子どもたちと選んで購入。苗を植える作業は、職員が手本を見せて取り組めます。苗に支柱を添えて、子どもたちが交代して水をたっぷりあげました。



少年指導員（社会福祉士） 桑原みさと

たっち
夏に向けて



交流ひろばでは、7月7日の七夕に向けて、行事の準備を始めています。七夕の季節には、大きなお月さまや織り姫・彦星を飾り、交流ひろばを利用するお子さんと保護者の方が一緒に制作を楽しめます。

また、毎年短冊も用意しています。小さいお子さんは好きな色の短冊を選び、保護者の方が、お子さんの成長や家族の願いを込めて書いてください。大きいお子さんは、将来の夢やがんばりたいこと、願いごとを思い思いに書いています。短冊はひろばの壁面に貼ることもでき、ご利用者の皆さんと一緒に大きな七夕飾りを完成させる予定です。

昨年は猛暑の日が続きましたが、今年はどのような夏になるのでしょうか。

これからも、お子さんの成長を見守りながら、よろこびを感じ合える場をつくっていかれたらと思います。

ひろば担当（保育士） 大谷千夏

本格的な夏までカウントダウンが始まっていますが、暑い夏を乗り切る各施設の取り組みをお届けします。

むさこいまつりは大盛況！！

【2025年12月03日(Wed)】

今年のむさこいまつりは、コロナ禍を経て、6年ぶりに地域の方も参加していただける形で開催しました。開催時間も2時から3時間に延ばし、出店には冷やし大学芋が追加されました。また、泉苑の中では、フォトスポットや屋内で食事ができるスペースを用意しました。

そのためか、当日は猛暑の中、普段しらとりのひろばやトワイライトステイを利用しているお子さんやそのご家族、白鳥寮を退所した方々が、元気な顔を見せにたくさん遊びにきてくれました。

退所された方々の中には、出会った時は幼児や小学生だった子どもたちが、中学生や高校生、中には成人しており、子ども達の成長の早さに驚くばかりでした。あまりの懐かしさに、職員が入所当時の思い出話をすると照れながらも、大人の振る舞いをしてくれて話も盛り上がり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

「また遊びにくるねー！」と手を振って帰っていく姿は、昔と変わらない笑顔で、お祭りの疲れも暑さも吹き飛ばす瞬間でした。

（しらとり ひまわり）



秋の思い出

【2025年11月06日(Thu)】

ケアマネジャーから、利用者Aさまが亡くなられたとご家族から報告があったと教えられた。



2年前まで、私が担当しており、ケアマネジャーの仕事をするようになって、初めてのご利用者だった。ご本人と初対面の時、「何も

困っていません。自分のことは自分でできていますから心配しないでください」と言われ、どのような支援を提案すればよいのか、悩んだことを思い出す。ご本人は、すい臓がんの手術をし、すい臓がん術後の生存率5年と言われている中、持ち前の前向きな気持ちと、努力、ご主人の愛情で、術後5年以上在宅生活が送れた。

ケアプランの計画に、週1回リハビリ職員と図書館へ行くという内容があり、数回同行した。最近、紅葉した樹々を見ると、ご本人と図書館に行き、キラキラした眼差しで本のおすすめされたことを思い出す。

（かがやきプラザ おいも好き）



神田祭

【2025年05月17日(Sat)】

先日9日～11日は、2年に1回の神田祭が開催されました。

かんだ連雀からの数名の職員が神輿を担ぎ、入居されるご利用者も、ボランティアさんのご協力をいただいて神輿を見に出かけました。少し暑いぐらいの陽気でしたが、伝統ある神田祭を堪能しました！！

（かんだ連雀 ドルフィンズルー）



地域との つながり

【2025年
05月30日(Fri)】

あさひ苑のデイサービスでは、手指の運動、達成感、充実感、ご利用者同士のコミュニケーションのために作品作りをしています。

近隣の企業から寄付していただいた色とりどりの包装紙を使って、季節を感じられる素敵な作品を作っています。

「かわいいわね」「面白いわね」と笑顔で話している様子を見ると、温かい気持ちになります。

企業のお心遣いに職員一同感謝すると共に、地域の方々とのつながりをこれからも大事にしていきたいと思っています。

（あさひ苑 ねこ）



目で見て手で触れて

【2025年08月28日(Thu)】

先日から、ご利用者の皆さん達とひろばを育てています。最初は小さな空き瓶で育てて芽が出てきたので、大きな鉢に植え替えました。植え替え作業はご自身で土を入れてもらい、苗を入れた後にそっと土をかぶせてもらう作業もやってもらいました。芽が出たばかりで花が咲くのはまだ先ですが、ご利用者の皆さん達は今か今かとソワソワしています。毎日水を上げる時に「少しずつ大きくなっている気がする」と教えてくれます。日中、ずっと見て



いるご利用者さんもうらっしゃいます。南食堂はやはり日当たりが良く、確かに大きくなっているように感じます。大きな花が咲くのをご利用者の皆さん達と待ちながら一緒に成長を見守っていききたいと思っています。

（泉苑 青赤）

あさひ苑

衣料品販売に
向けて
夏服の準備

衣料品販売に向けてシヨートステイでは衣替えを行い夏服への準備を行っています。冬服はかさばるので、ご利用者様が快適に過ごしていただくためにしっかりと整理整頓を行います。その際に気をつけていることがあります。

外が暑くても高齢者は体温調整が難しい方、肌が弱い方など様々な理由があります。それらを考慮しながら衣替えを行っております。汚れてしまったものは破棄させていただき、ズボンのウエストが伸びたものは新しくゴムを入れます。



シヨートステイでは様々な方に合わせた洋服を準備できるようにしております。「もっとこんな洋服がほしい」「ウエストが気になるからゆるめのがいいわね」とご意見をいただくことはとてもありがたいです。

季節の変わり目は気持ちがそわそわしますが、衣替えをして気持ちを爽やかにしたいです。

シヨートステイ介護職員
（介護福祉士） 岡根穂澄

岩本町

衣替えの
準備

岩本町ほほえみプラザのシヨートステイでは、急に必要になられたときに備えて貸出用の衣類をご用意しています。主に上着やズボン、パジャマなどをお貸ししていますが、急な気温差による寒さ対策としては、カー

ディガンが特に重宝されています。

気温も高くなってきたため、冬物から夏物への衣替えの準備を始めます。これからの季節に活躍するのは、軽く着やすい、すかし編みのカーディガンです。夏場は空調の風が当たって寒い時など、利用者の皆さまに気軽に羽織っていただいています。



ご自宅から来所される際は外が暖かくても、建物内に入ると寒く感じる場合があります。そのため、今後も利用者の皆さまの様子をよく観察し、体調管理に努めてまいります。

シヨートステイ介護員
（介護福祉士） 五十嵐敬子

泉苑

夏に向けて、
夏の準備

夏の暑さが尋常ではなくなってきた昨今、昨年の夏、府中市においては幾度となく全国でいちばん暑い都市として話題になりました。気温40℃に迫る猛暑日は地域の高齢者の皆さまの皆さまで向けた介護予防事業の体操をお休みにし、外に出ないよう呼びかけたこともありまして、今年も昨年同様、むしろはそれ以上の暑さが見込まれますので、地域の高齢者を見守る地域包括支援センターとしては例年以上に熱中症予防を呼びかけていく所存です。

その一環として、民生委員や自治会の皆さまのご協力を得て、啓発グッズを配布します。ご協力いただく地域の皆さまにはネッククーラーベルトを配布し、お互いに熱中症になることなく、この夏を乗り越えていきたいと考えています。

地域包括支援センター次長
（社会福祉士） 峯田恵理子



連雀

日差しを
避けて

夏の風物詩である葺簀を、Mさまも日差しよけとしてこの時期から使っています。

今は冷蔵庫の横の窓に設置され、ちょうどよい大きさで窓にぴったり収まっています。

直射日光が当たらないように工夫しているそうです。

真夏の強い日差しを少しでも和らげる道具として、葺簀はとても役立つようです。

毎年、夏の暑い時期には部屋の窓辺に葺簀を垂らし、涼を取っていたそうです。

ただ、ここ数年の暑さでは、葺簀で日差しを遮れても熱風が入ってくるため、涼しさを感じにくいようです。

そのため、窓は閉めたままにし、冷房をしっかりと使うようになったとMさまは話されています。最近では、ご近所でも葺簀を使う人をほとんど見かけなくなったそうです。

神田居宅介護支援センター相談員
（介護支援専門員） 保坂美加



緑苑

夏に向けて、
トマトとともに
準備中

地域密着型特別養護老人ホーム信愛緑苑3階のベランダは日当たりが良く、野菜を育てるのに最適な環境です。日々の活動としてこのベランダで家庭菜園に取り組んでいます。

家庭菜園のスペシャリストである職員Aさんにお話を伺ったところ、今は夏野菜の代表であるトマトを育てているとのこと。昨年は苗から育てましたが、今年は種から挑戦しています。発芽も順調で、すくすくと成長中です。

「初夏には、採れたての真っ赤なトマトをご利用者のみなさんに味わっていただきたい」とAさん。夏バテ防止にも役立つトマトの収穫を、ご利用者と職員一同、今か今かと楽しみにしています。夏に向けて、私たちの小さな畑でも着々と準備が進んでいます。

特養係長（介護支援専門員） 米川香奈



かがやき

夏を乗り切る

最近、街中で半袖を着ている人が増えたように思います。年々、夏が早まっている気がします。

厚生労働省のホームページに熱中症対策が載っていますが、「熱中症は身体的な不調のみならず、自律神経のバランスが崩れやすく精神面に様々な影響がある」という記事を見つけました。自律神経のバランスが崩れると、イライラしやすくなったり、気分が落ち込みやすくなったり、不眠になりやすくなるそうです。改善するためには、食事で栄養バランスを整えること、体内リズムを整えること、心をリフレッシュする時間をつくることだそうです。

相談センターでは、去年から、2ヶ月に1回、食事会を開催しています。参加者から「久しぶりに同じマンションの住民に会えた」「久しぶりに近所の人とお話できた」「食事が美味しい。バランスの良い食事。」と感想がありました。

食事会は、夏バテ防止の効果もあるのではないかと思います。今後も食事会を通し、参加者に「楽しみ」と思っていただけイベントになればと思います。

かがやきプラザ相談センター
（社会福祉士） 曲瀬 朋未



ボランティア紹介

手のぬくもりは
心のぬくもり

認定NPO法人 日本セラピュ
ーティック・ケア協会 江戸川支
部の「きずなの手」代表の渋谷さ
ま、瓜生さま、十川さまが月1回
ご来館くださり、優しい笑顔とコ
ミュニケーション、約10分間のハ
ンドマッサージでご利用者を癒し
てくださっています。これまでに
多くのご利用者が参加されていま
すが、毎月受けているWさまは
「優しいマッサージとぬくもりが
好きで、ついウトウトしてしま
います」と話されていました。代表
の渋谷さまは昨年、協会から10年
間の活動を称えられ感謝状を受け
取られたとのこと。続けてくださ
ることに感謝しています。職員も
体験を勧められますが、希望者が
多く、いつも時間切れで残念に思
っています。

ケアハウス相談員
(介護福祉士) 松本幸二郎



ニュースミニミニ

「80年史」を発行しました！

事務局

「35年史」「50年史」「60年史」に続く年史の第4弾として、2026年3月末に「80年史」を発行しました。「80年史」の制作について初めて打ち合わせを行ったのは2019年4月22日。その後一時中断を挟みながらも検討を重ね、2024年度より本格的に企画会議を再開しました。

「80年史」では「混沌と再生」を主題に掲げ、コロナ禍に象徴される困難な時期を経て、再生に向かいつつある法人の歩みと取り組みをまとめています。内容は「60年史」のテーマを踏襲しつつ、それ以降の20年間にわたる継続的な取組や変化についてご紹介しています。



当法人の年史は、これまで同様にすべて役員による執筆で構成されています。「80年史」では計64名の役員が分担して原稿を執筆しました。

また、レイアウトや編集にご尽力いただいた株式会社出版文化社の皆様にも、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

「80年史」は各施設に備え付けていますので、ぜひご覧ください。

(事務局 青木志乃)

ボランティアの御協力ありがとうございます

(敬称を省略させていただきます)

赤井あけみ 阿部アヤ子 有本陽子 市川榮子 歌日和
江川昭子 岡田みい子 おはなし夢くらぶ 紮野美千代
梶田佳子 片岡喜美子 川上文字 河津淳子 菊池和彦
きずなの手・江戸川 久米優平 黄美華 小林わか子 小
柳亜樹子 近藤豊子 鈴木奈緒美 すみれ会 相馬礼子
高橋ヤヨイ 瀧山紀子 中田由香里 中村千代子 長谷川
和子 美化tube 古川みつ子 宮沢好子 三輪孝子 村
井福子 弓座恵 渡邊眞理子 (2026年3月～2026年5月)

御寄贈・御寄付ありがとうございます

(掲載を可とされた方のお名前です。)

(敬称を省略させていただきます)

アートと自転車 Scorchers 一般社団法人バンクフォースマイルズ
王将フードサービス 小田急百貨店 小野輝夫 株式会社トラバ
ルケア ソシオキュアアンドケアサポート 株式会社包む ハビタッ
フォー・ヒューマニティジャパン 読売巨人軍 坂本勇人 公益財団
法人松山パレエ団 一般社団法人cornerstone I-Shi-Zu-E KCJ
GROUP株式会社 一般社団法人東京文具連盟 株式会社ホ
リプロ 東京都都薬協同組合 (2026年3月～2026年5月)

介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

●泉苑 老後支援 24時間

☎0120-6540-24

●あさひ苑 福祉にっこり 24時間

☎0120-2942-24



法人ウェブサイトはこちら



採用情報サイトはこちら



Instagram更新中



X (旧Twitter)緊急時はこちら

編集後記

早寝早起きをして、朝に
余裕のある生活を目指しま
す。(泉苑 菊嶋希予乃)

焦らず心にゆとりを持っ
て、日々を過ごしていきたい
です。(緑苑 小俣美保)

体調管理に努め、食後の
デザート(お菓子)を少な
めにしていきたいです。

(あさひ苑 横地千陽)

スケジュール管理し何事
も余裕のある行動をしたい
と思います。

(あさひ苑 千代田俊治)

毎日のちよつとした行動
を習慣化することに取り組
んでいきたいです。

(かんだ連雀 保坂美加)

健康のため、最寄り駅ま
でバスから徒歩の通勤に変
えました。

(岩本町ほほえみプラザ 玉城多美子)

「新年度のとりくみ」

先々を見越して動き、頼
りがいのある人になれるよ
うにしたいです。

(きずな 山邊優果)

読んでない本がたくさん
あるので毎月一冊読書した
いと思っています。

(しらとり 桑原みさと)

ご褒美と名付けたプチ贅
沢の機会を増やしていきたい
です。

(たち 大谷千夏)

新しい体験や経験ができ
るよう楽しみを作っていき
たいです。

(事務局 西郷加代子)

今号より第8代編集長と
なりました。

周囲の力をお借りして、
新たな役割を果たすことが
新年度の目標です。

ご支援ご指導のほどどう
ぞよろしく申し上げます。

(編集長 青木志乃)